

偉人の功績を

後世に語り継ぐ

逍遙が生まれ育った太田代官所は、現在の太田小学校付近にあったといわれています。太田小学校の皆さんは、偉人の生き方や功績を学びつつ、未来の坪内逍遙を目指して頑張っています。



「山つばきのつどい」
太田小学校では、偉人坪内逍遙を知る郷土学習の一環として取り組んでいます。2月は、逍遙先生が亡くなられた月でもあり、「逍遙月間」として活動しています。平成6年に校舎内に設けられた逍遙先生に関する資料が展示してある「逍遙山つばきの部屋」を、クラスごとに訪れスライドで逍遙先生の一生を振り返るとともに、その偉業を再認識しています。また、「山つばきのつどい」



という学校行事を行っています。このつどいでは、ふるさとを懐かしんで詠われた「山つばきの歌」の合唱や児童朗読発表や芸術鑑賞など、より質の高い文化に触れさせていきます。

これからも、子どもたちが逍遙先生の功績を学ぶことにより、ふるさとをいつまでも大切にすることをぐんぐんできたいと思います。

今年度の「山つばきのつどい」は、次のとおりです。

話 太田小学校長

～ほほえみ参観日～

「山つばきのつどい」

と き 2月28日(月)
午後2時～3時
ところ 太田小学校体育館
内 容 ①「山つばきの歌」合唱
②児童の朗読発表
③シンセサイザーコンサート
演奏 ダニエル・フォローさん
(チェコ出身)

参観
自由

大切に受け継いでいきたい

ふるさと逍遙「山つばきの歌」



「山つばきの歌」を作曲された

太田小学校長 佐合良平さん

平成6年初冬のころに、当時の太田小学校長 石崎 彰さんから、坪内逍遙先生が詠まれた「やまつばき・・・」に曲を付けてほしいと依頼がありました。

以前にも、逍遙先生の詠まれた歌に曲が付いたのがありましたが、学校内に「逍遙山つばきの部屋」ができたこともあり、子どもたちにも親しませたいということで、作曲することにしました。

まず考えたのが、児童にとって歌いやすい音域にすると、逍遙先生のイメージを崩さないようにすることの二点

について、大変苦労しました。この曲は、依頼を受けてから約1カ月後の平成7年1月にできました。

でき上がった曲を歌ってもらった当時の職員から、ふるさとをしみじみと思い浮かべるような美しい旋律だといってもらえたとき、ほっとしたことを思い出します。

